

令和8年度 事業活動方針案

令和8年度の日本経済は、ガソリン暫定税率の廃止や、昨年に続いて行われる基礎控除額の見直しにより、多少の税負担の軽減が見込まれます。その一方で、米国とイスラエルのイラン攻撃による原油価格の高騰で、軽減された税負担以上の物価上昇による景気後退懸念などがあり、中小・零細企業にとっての経営環境の改善には時間がかかる状況です。

このような中で、当会では税務行政の協力の一環として、相続税・贈与税に関する講習会を始め、税金にかかわる広報活動や記帳指導はもちろん、昨年に引き続きインボイス制度・電子帳簿保存法の周知並びに相談を強力に推し進めてまいります。

当会の正会員は昨年度に比べ84人減少し、準会員は24人減少しました。正会員の大幅な減少があり、本年度は主に正会員への入会促進に、役職員総出で会勢拡大に努めてまいりますので会員の皆様もご協力をお願い申し上げます。

運営が一段と厳しさを増す状況ではありますが、企業努力を重ね経営の合理化を図り会財政の健全化へと着実に歩み続けてまいります。当会は伝統ある自主独立路線を堅持し、組織の強化と会財政の安定化を図り、法令遵守と会員の個人情報の徹底した管理を図り、会員のニーズに応えるべく下記の施策を展開します。

1. 税務行政への協力・提言と税制改正運動

- （1） 税務行政の円滑な執行に協力するとともに税務協力友誼団体と連絡協調を図り、行政懇談会を通じて当会の要望の申し入れを行います。
- （2） 全青色の税制改正運動に積極的に協力、支援して参ります。

2. 会員増強と組織の充実強化

- （1） 会員からの紹介による入会勧奨が機動的に行えるよう施策を講じます。その一環として、ホームページ上からも入会手続きが出来るようにいたしました。
- （2） 正会員と準会員の区分を明確にし、正会員の親族の方や本会の趣旨に賛同された方にも各種サービスが受けられるよう中広く対応出来るようにいたします。
- （3） 広報活動に力を入れ、メディアによる方法やイベントへの参加、会員事業所等に入会パンフレットの設置、役員・会員による広報を推進いたします。
- （4） 青色コーナーからの入会者を獲得するために、役職員の研修会を開催します。
- （5） 労働保険未加入事業者に対し労働保険事務代行を積極的に勧め会員獲得に努めます。
- （6） 会員の声を会運営に反映できるよう、理事会、専門部会等を通して意見聴取に努めるとともに、組織および会議運営の合理化、活性化について検討して参ります。
- （7） 役職員の高齢化が進んできており、運営委員会、理事会、事務局のスムーズな世代交代に努めます。又、組織の更なる改革を推進します。
- （8） 税理士専門部会の部員増強に努めるとともに各部の活動を支援して参ります。
- （9） 職員は、それぞれが事務局の各部（総務、経理、指導）の内容を把握してどの部の業務にも対応できるよう事務局を運営いたします。

3. 会の財政基盤の確立強化

- （1） 事業収入を改めて見直し、記帳支援サービス等の増収を図るべく努めます。
- （2） 経費を見直し、効率的な配分を行います。
- （3） 会費の自動引落を推進し、予算の効率的運用に努めます。

4. 指導相談・福利厚生・広報事業・並びに幹旋事業の推進

- （1） 「記帳指導、記帳相談、記帳点検」を主として、会員の記帳水準の向上に努め、青色申告の特典である青色申告特別控除65万円の適用が受けられるよう役職員一同、切磋琢磨し会員の皆様に喜ばれる事務局作りをして参ります。
- （2） 会計ソフト「ブルーリターンA」「ジョブカン会計」の普及を図るとともにパソコン利用による指導を展開して参ります。
- （3） 年齢等の要因により記帳困難な会員に対し、有料にて記帳支援サービスを実施します。
- （4） 確定申告については、予約制指導を定着させ待ち時間の短縮と早期提出を促進し、日常の記帳指導業務に於いても予約制の徹底を図って参ります。
- （5） 会員にマイナンバーカードの取得を勧め、e-Taxの更なる普及や税務手続き等の円滑化を推進して参ります。
- （6） 消費税の課税事業者に対し、消費税の仕組みや本則課税、簡易課税の有利、不利、記帳方法の指導を強化し、併せて期限内申告・納付並びに納税資金の確保を勧め参ります。
- （7） 相続税・贈与税・適格請求書等保存方式（インボイス制度）・電子帳簿保存法等を中心とした税務研修会を開催するなど会員の税務知識の取得や経営改善等に資するため、講演会等を企画、実施して参ります。
- （8） 東京地方税理士会鶴見支部のご協力を頂き、より身近な相談相手として会員に対する無料税務相談、確定申告、消費税、相続税、贈与税の相談等を実施して参ります。
- （9） 会員弁護士による無料法律相談を実施して参ります。
- （10） 広報活動では年4回発行の会報「鶴申だより」と「ホームページ」を充実させ、会員のニーズに応えられるよう、公式LINEからも会員向けの最新情報をタイムリーにお届けすると共にメディアを使った広報を展開して参ります。
- （11） 会員の相互交流、健康診断、優待施設券、俳全国儀式サービス、パナソニックホームズ㈱の利用等従来実施している福利厚生事業に加え、新たな会員サービスを「鶴申だより」と「ホームページ」に掲載し、公式LINEにて配信します。
- （12） 横浜商工会議所の経営相談、融資斡旋、日本政策金融公庫の融資斡旋等紹介・幹旋事業を推進します。

5. 健全な納税思想の育成

自計主義に基づく適正、且つ誠実な自書申告の実践と確定申告の早期提出及び振替納税やインターネットを利用したダイレクト納付、クレジット納付を推進して参ります。

※当会 HP からでも会報をご覧ください。

令和7年度 収支決算報告

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

※当会HP会報では拡大してご覧いただけます。

収 入 の 部				
(単位：円)				
科 目	7年度予算額	決 算 額	公 益 事 業	収 益 事 業
第1款 会 費	62,296,000	63,326,500	63,326,500	0
会 費	60,113,000	61,083,500	61,083,500	0
入 会 金	3,000	0	0	0
特 別 会 費	2,180,000	2,243,000	2,243,000	0
第2款 事業収入	9,700,000	11,566,703	2,846,151	8,720,552
労働保険会費・手数料	2,470,000	2,630,784	1,038,200	1,592,584
労働保険奨励金	950,000	994,100	994,100	0
小規模企業共済手数料	850,000	854,058	0	854,058
共済関係手数料	1,200,000	1,589,530	0	1,589,530
指導謝金	100,000	813,851	813,851	0
記帳支援サービス料	850,000	1,175,800	0	1,175,800
BRA・ジョブ・カン関連収入	850,000	1,108,580	0	1,108,580
受取手数料	30,000	0	0	0
受託事務手数料	2,400,000	2,400,000	0	2,400,000
第3款 雑収入	1,070,000	982,560	312,357	670,203
雑 収 入	900,000	738,533	68,330	670,203
カンパ収入	150,000	156,541	156,541	0
受取利息・配当金	20,000	87,486	87,486	0
第4款 特別収入	0	0	0	0
退職引当金戻入	0	0	0	0
第5款 前年度繰越金	32,378,093	40,562,039	40,562,039	0
前 年 度 繰 越 金	32,378,093	40,562,039	40,562,039	0
合 計	105,444,093	116,437,802	107,047,047	9,390,755

支 出 の 部

(単位：円)

科 目	7年度予算額	決 算 額	公 益 事 業	収 益 事 業
第1款 事務所費	14,480,000	13,617,313	11,932,855	1,684,458
交 通 費	350,000	924,279	809,946	114,333
通 信 費	1,700,000	1,278,872	1,120,676	158,196
光 熱 水 道 費	700,000	610,454	534,941	75,513
修 繕 費	100,000	107,950	94,597	13,353
リ ー ス 料	2,300,000	2,209,680	1,936,343	273,337
消 耗 品 費	1,200,000	731,837	641,309	90,528
備 品 費	1,200,000	1,063,024	931,528	131,496
支 払 手 数 料	650,000	569,260	498,843	70,417
新聞図書費	30,000	26,857	23,535	3,322
家 賃 費	6,000,000	6,000,000	5,257,800	742,200
雑 費	250,000	95,100	83,337	11,763
第2款 事業費	4,910,000	4,646,451	4,070,810	574,641
指導事業費	3,500,000	3,613,502	3,166,512	446,990
部会運営費	200,000	209,000	183,147	25,853
調査研究費	60,000	0	0	0
広報啓発費	500,000	343,150	300,711	42,448
刊行物費	650,000	479,790	420,440	59,350
第3款 会議費	460,000	82,807	72,565	10,242
総 会 費	50,000	14,737	12,915	1,822
役員会議費	350,000	55,070	48,258	6,812
その他の会議費	60,000	13,000	11,392	1,608
第4款 人件費	44,330,000	40,797,523	35,750,672	5,046,851
人 件 費	38,000,000	35,380,418	31,003,861	4,376,557
法定福利厚生費	4,800,000	4,261,055	3,733,963	527,092
福利厚生費	230,000	239,221	209,630	29,591
職員通勤費	1,300,000	916,829	803,416	113,411
第5款 負担金	3,650,000	3,028,823	1,848,138	1,180,685
全青連県連負担金	1,700,000	1,409,240	1,234,918	174,322
共済負担金	350,000	230,000	201,549	28,451
公租公課	1,000,000	919,800	0	919,800
その他の負担金	600,000	469,783	411,671	58,112
第6款 渉外費	1,710,000	1,557,845	1,365,142	192,704
友誼団体渉外費	250,000	227,200	199,096	28,104
役員員渉外費	210,000	98,646	86,444	12,202
慶弔費	1,250,000	1,232,000	1,079,602	152,398
第7款 特別費	3,500,000	10,508,123	10,508,123	0
退職引当金繰入	1,500,000	1,500,000	1,500,000	0
特別積立金繰入	2,000,000	9,000,000	9,000,000	0
退職金	0	0	0	0
雑損失	0	8,123	8,123	0
第8款 予備費	0	0	0	0
予 備 費	0	0	0	0
第9款 次年度繰越金	32,384,093	42,199,916	41,498,542	701,374
前 年 度 繰 越 金	32,378,093	40,562,039	40,562,039	0
当期利益	6,000	1,637,877	936,503	701,374
合 計	105,444,093	116,437,802	107,047,047	9,390,755

以上の通りです。

令和8年5月29日

鶴見青色中告会

会長

大河内 純一郎

令和8年度 収支予算

自 令和8年4月1日

至 令和9年3月31日

※当会HP会報では拡大してご覧いただけます。

収 入 の 部				
(単位：円)				
科 目	前年度決算額	令和8年度予算額	公 益 事 業	収 益 事 業
第1款 会 費	63,326,500	60,063,000	60,063,000	0
会 費	61,083,500	58,060,000	58,060,000	0
入 会 金	0	3,000	3,000	0
特 別 会 費	2,243,000	2,000,000	2,000,000	0
第2款 事業収入	11,566,703	10,483,000	2,600,000	7,883,000
労働保険会費・手数料	2,630,784	2,303,000	950,000	1,353,000
労働保険奨励金	994,100	950,000	950,000	0
小規模企業共済手数料	854,058	800,000	0	800,000
共済関係手数料	1,589,530	1,200,000	0	1,200,000
指導謝金	813,851	700,000	700,000	0
記帳支援サービス料	1,175,800	1,200,000	0	1,200,000
BRA・ジョブ・カン関連収入	1,108,580	900,000	0	900,000
受取手数料	0	30,000	0	30,000
受託事務手数料	2,400,000	2,400,000	0	2,400,000
第3款 雑収入	982,560	880,000	180,000	700,000
雑 収 入	738,533	700,000	0	700,000
カンパ収入	156,541	120,000	120,000	0
受取利息・配当金	87,486	60,000	60,000	0
第4款 特別収入	0	0	0	0
退職引当金戻入	0	0	0	0
第5款 前年度繰越金	40,562,039	45,208,216	45,208,216	0
前 年 度 繰 越 金	40,562,039	45,208,216	45,208,216	0
合 計	116,437,802	116,634,216	108,051,216	8,583,000

支 出 の 部

(単位：円)

科 目	前年度決算額	令和8年度予算額	公 益 事 業	収 益 事 業
第1款 事務所費	13,617,313	13,930,000	12,169,017	1,660,983
交 通 費	924,279	500,000	439,950	60,050
通 信 費	1,278,872	1,500,000	1,319,850	180,150
光 熱 水 道 費	610,454	750,000	650,925	90,075
修 繕 費	107,950	100,000	87,990	12,010
リ ー ス 料	2,209,680	2,400,000	2,111,750	288,250
消 耗 品 費	731,837	1,000,000	879,900	120,100
備 品 費	1,063,024	800,000	703,920	96,080
支 払 手 数 料	569,260	600,000	527,940	72,060
新聞図書費	26,857	30,000	26,397	3,603
家 賃 費	6,000,000	6,000,000	5,279,400	720,600
雑 費	95,100	150,000	131,955	18,015
第2款 事業費	4,646,451	4,730,000	4,161,927	568,073
指導事業費	3,613,502	3,500,000	3,079,650	420,350
部会運営費	209,000	200,000	175,980	24,020
調査研究費	0	30,000	26,397	3,603
広報啓発費	343,150	400,000	351,900	48,100
刊行物費	479,790	600,000	527,940	72,060
第3款 会議費	82,807	410,000	360,759	49,241
総 会 費	14,737	50,000	43,995	6,005
役員会議費	55,070	300,000	263,970	36,030
その他の会議費	13,000	60,000	52,794	7,206
第4款 人件費	40,797,523	44,450,000	39,111,555	5,338,445
人 件 費	35,380,418	38,300,000	33,700,170	4,599,830
法定福利厚生費	4,261,055	4,800,000	4,223,520	576,480
福利厚生費	239,221	250,000	219,975	30,025
職員通勤費	916,829	1,100,000	967,890	132,110
第5款 負担金	3,028,823	3,500,000	2,199,750	1,300,250
全青連県連負担金	1,409,240	1,600,000	1,407,840	192,160
共済負担金	230,000	300,000	263,970	36,030
公租公課	919,800	1,000,000	0	1,000,000
その他の負担金	469,783	600,000	527,940	72,060
第6款 渉外費	1,557,845	800,000	703,920	96,080
友誼団体渉外費	227,200	250,000	219,975	30,025
役員員渉外費	98,646	150,000	131,985	18,015
慶弔費	1,232,000	400,000	351,960	48,040
第7款 特別費	10,508,123	3,500,000	3,500,000	0
退職引当金繰入	1,500,000	1,500,000	1,500,000	0
特別積立金繰入	9,000,000	2,000,000	2,000,000	0
退職金	0	0	0	0
雑損失	8,123	0	0	0
第8款 予備費	0	100,000	100,000	0
予 備 費	0	100,000	100,000	0
第9款 次年度繰越金	42,199,916	45,314,216	45,744,288	△30,072
繰 越 利 益	40,562,039	45,208,216	45,208,216	0
当期利益	1,637,877	106,000	536,072	△30,072
合 計	116,437,802	118,634,216	108,051,216	8,583,000

以上の通りです。

令和8年5月29日

鶴見青色中告会

会長

大河内 純一郎